

3224MHz対応小型直列ユニット

4K 8K
3224MHz対応

●このたびは、日本アンテナの製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



SHマーク(スーパーハイビジョン受信マーク)は、BS・110度CS右左旋放送受信帯域に対応した機器のうち、一般社団法人「電子情報技術産業協会」で審査・登録され、一定以上の性能を有するスーパーハイビジョン衛星放送受信に適した衛星アンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。



高シールド

このマークは放送法「不要放射34dB μ V/m以下」に準拠・設計された「Wi-Fiや携帯電話など、電波の影響を受けにくい・与えにくい製品」に表記される当社独自のマークです。



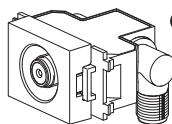
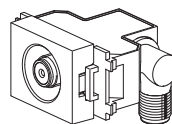
■特長

1. 入力・出力端子を180°可動できますので、ケーブルの接続を容易に取付けできます。
2. 10~3224MHz (HF帯からCS-IF帯)まで使用できる高性能ユニットです。
3. 市販の取付枠に取付可能です。
4. ケースは亜鉛ダイカスト製、ふたはプレス固定式で、電波の漏洩や飛込み対策に効果があります。

■ポイント

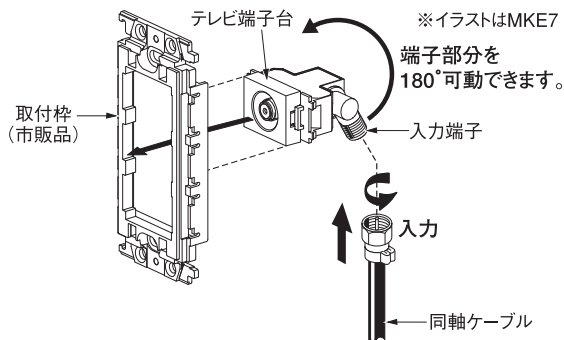
- テレビ端子台は、市販取付枠へ取付け後でも着脱可能です。
- ボックスはJIS C 8340に準じますが、奥行が40mm未満の場合には取付、配線できないことがあります。本器、ボックス、ケーブルの寸法、設置方法をあらかじめ考慮したうえでご使用ください。
- TV端子の接続には、必ずF型接栓を使用して確実に締付けしてください。
- 空端子がある場合は、ダミー抵抗をお求めのうえ必ず接続してください。
- 4K・8K放送に対応したシステムにする場合、使用機器・同軸ケーブルなどはすべて3224MHzまでの周波数帯域で性能が保証されているものをご使用ください。

1端子型

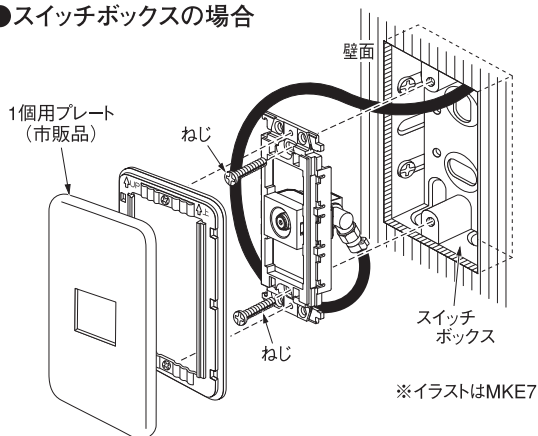
●MKE7-7
(中間用)●MKE7
(壁面端子)
電流阻止型
●MKE7P
(壁面端子)
電流通過型

■取付方法

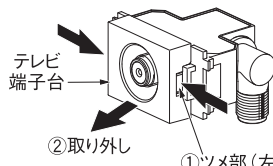
●ケーブルの取付・取付枠への取付



●スイッチボックスの場合



■テレビ端子台の取外し方法



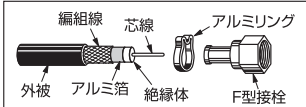
- ①テレビ端子台の両方のツメ部を指でつまみます。
- ②手前に引いて外します。

※イラストはMKE7

●同軸ケーブルの加工方法とF型接栓の取付方法(別売品)

◆用意するもの カッターまたはナイフ、ハサミまたはニッパー、ペンチ。

■各部の名称



ポイント

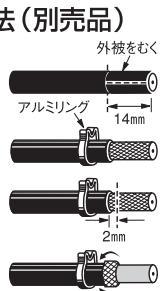
- 絶縁体をカットするときは芯線をキズつけないように注意し、芯線が編組線とアルミ箔に接触していないかをご確認ください。
- 芯線に付着物がないか確認し、付着物がある場合には、きれいにとってください。
- 芯線の外径が1.5mm以下の同軸ケーブルをご使用ください。外径が1.5mmより太い場合は、ピン付接栓をご使用ください。(※同軸ケーブルを取換える場合は、以前使用していた同軸ケーブルと芯線の外径が同じ同軸ケーブルをご使用ください。)

1 カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。(深さ1mm程度)

2 外被をむき、アルミリングを通しておきます。

3 外被から2mm程度はなして編組線をていねいに切り落としてください。

4 編組線をめくりあげます。

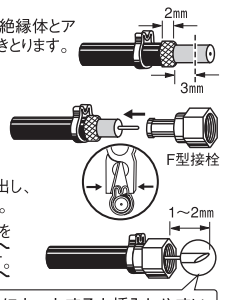


5 編組線から3mmはなして絶縁体とアルミ箔を同時に切り、抜きます。

6 F型接栓をアルミ箔と編組線の間に挿入し、アルミリングをペンチなどでつまんでしっかりつぶしてください。

7 芯線の先端は1~2mm出し、斜めにカットしてください。芯線が長いと接続端子を破損する場合があります。

芯線は斜めにカットすると挿入しやすい



注意 加工の際、切りくすの扱いや工具の使用には十分注意してください。思わぬけがの原因となります。

●F型接栓締付トルク 約2.0N・m(約20kgf・cm)

■標準性能表

| 型名 | 周波数帯域 (MHz) | 挿入損失 (dB以下) | 結合損失 (dB以下) | 逆結合損失 (dB以上) | 電圧定在波比 (以下) | インピーダンス (Ω) | 使用温度範囲 (°C) | 寸法 (mm) 高さ×幅×奥行 | 質量 (g) |
|------------------------------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------|-------------|-------------|------------------------------|--------|
| MKE7-7 (中間用) ※1 | 10~76 | 1.5 | 11.0 | 23 | 1.8 | 75 (F型) | -10~+40 | 28.4 × 43.6 × 36 | 45 |
| | 76~222 | 1.5 | 11.0 | 25 | 1.8 | | | | |
| | 222~770 | 1.8 | 11.8 | 20 | 1.8 | | | | |
| | 770~1489 | 2.0 | 12.0 | 18 | 2.0 | | | | |
| | 1489~2150 | 3.0 | 13.5 | 15 | 2.5 | | | | |
| | 2150~2681 | 3.5 | 14.5 | 15 | 2.5 | | | | |
| MKE7 (壁面端子) 電流阻止型 | 10~76 | 0.3 | — | — | 1.5 | | | | |
| | 76~222 | 0.3 | — | — | 1.5 | | | | |
| | 222~770 | 0.4 | — | — | 1.5 | | | | |
| | 770~1489 | 0.4 | — | — | 1.5 | | | | |
| | 1489~2150 | 0.6 | — | — | 1.8 | | | | |
| | 2150~2681 | 0.8 | — | — | 1.8 | | | | |
| MKE7P (壁面端子) 電流通過型 ※2 | 10~76 | 0.3 | — | — | 1.5 | | | | |
| | 76~222 | 0.3 | — | — | 1.5 | | | | |
| | 222~770 | 0.4 | — | — | 1.5 | | | | |
| | 770~1489 | 0.4 | — | — | 1.5 | | | | |
| | 1489~2150 | 0.6 | — | — | 1.8 | | | | |
| | 2150~2681 | 0.8 | — | — | 1.8 | | | | |
| | 2681~3224 | 1.0 | — | — | 1.8 | | | | |

※1 入力端子と出力端子間 電流通過 最大DC15V・0.8A/AC30V・1A

※2 入力端子とTV端子間 電流通過 最大DC15V・0.8A/AC30V・1A

お客様窓口



0570-091039

ナビダイヤルが利用できない場合は ☎(03)3893-5243

ご利用時間 9:00~12:00 13:00~17:30(土・日・祝祭日・弊社休業日を除く)

日本アンテナ株式会社

本社/〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03)3893-5221(大)
(ホームページアドレス) <http://www.nippon-antenna.co.jp/>

※製品改良のため、仕様・外觀の一部を予告なく変更することがあります。
MKE(A01) 7110678 平成28年10月